

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 南アメリカのラプラタ川流域に広がる平原「パンパ」について、この地域の産業や人々の生活の特色を説明した文として最も適切なものはどれか。（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. 熱帯雨林を切り拓いた農地で、輸出用のコーヒーやサトウキビの栽培が集中している。
 2. 広大な草原を活かした大規模な牧畜が盛んであり、食文化においても牛肉がよく食べられている。
 3. 降水量が少ない砂漠地帯であり、外來河川の水を利用した小麦の栽培が行われている。
 4. 標高が高い寒冷な気候を利用して、アルパカの放牧やジャガイモの栽培が行われている。
- 問2 南アメリカ大陸の地理的な広がりについて説明した次の文章のうち、空欄に当てはまる国名として正しいものを選びなさい。「（ ）は、赤道付近から南緯30度付近にかけて広がる大陸東部の広大な領域を占めている。大陸西側のアンデス山脈沿いに位置するペルーや、大陸南部のラプラタ川流域に位置するアルゼンチンなどと国境を接する、大陸最大の国家である。」（2019年 大阪府公立入試 類似）
1. ウルグアイ
 2. ブラジル
 3. パラグアイ
 4. エクアドル
- 問3 南アメリカのコロンビアなどの低緯度地域において、海岸付近の標高が低い地点では月平均最高気温が約26度から29度と高いのに対し、内陸の標高が高い地点では約14度から20度程度まで下がります。このように、標高による気温の変化を利用して行われる農業の説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 山梨県公立入試 類似）
1. 標高が高くなるにつれて気温が下がる性質を利用し、高度ごとの気候条件に合わせた多様な農作物を栽培する
 2. 国内の気候条件はどこも一定であるため、市場への距離に応じて栽培する農作物を決定する
 3. 寒流の影響を避けるため、内陸の標高が高い地点でのみ特定の農作物を集中的に栽培する
 4. 緯度の影響を受けないよう、標高に関わらず国内全域で同じ種類の熱帯作物を栽培する
- 問4 世界地図において、南アメリカ大陸の西岸をなぞるように南北に長く位置し、環太平洋造山帯に属している巨大な山脈の名称として正しいものはどれですか。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. アンデス山脈
 2. アルプス山脈
 3. ヒマラヤ山脈
 4. ロッキーマウンテン
- 問5 南アメリカ大陸の西岸に位置し、公用語としてスペイン語が話されている国について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
1. 赤道直下の熱帯の気候を活かして、世界最大の生産量を誇るコーヒー豆の栽培が国の経済を支えている。
 2. 夏に雨が少なく冬に一定の降雨がある地中海性気候を利用して、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が盛んである。
 3. 人口が1億人を超える大国であり、豊富な労働力を背景とした自動車や電気機器の工業製品の輸出が中心である。
 4. 広大な乾燥帯の地域に地下水路を通し、輸出用の綿花や小麦を大規模に生産する商業的農業が行われている。
- 問6 南アメリカ大陸のペルー付近に位置するアンデス山脈などの標高が高い地域において、人々の生活や産業の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. パンパと呼ばれる広大な温帯草原において、大規模な牛の放牧や小麦の栽培が行われている。
 2. アマゾン川流域の熱帯雨林が広がる環境を活かし、カカオや天然ゴムの生産が盛んに行われている。
 3. 標高が高く冷涼な自然環境に適応するため、ジャガイモの栽培やアルパカの放牧が行われている。
 4. 標高が低く湿潤な平原地帯において、コーヒーのプランテーション栽培が大規模に行われている。
- 問7 日本、インドネシア、ニュージーランド、アメリカ合衆国、ブラジルの5か国の統計において、国土面積に対する水域（領海および排他的経済水域）の面積の割合が極めて高く、広大な海洋資源の管理権を持つオセアニアの国はどこですか。（2023年 岡山県公立入試 類似）
1. インドネシア
 2. ブラジル
 3. 日本
 4. ニュージーランド
- 問8 オーストラリアやニュージーランドの国旗には、青色を基調とした地に南十字星が描かれ、その左上部分には「ユニオンジャック」と呼ばれる意匠が組み込まれています。このようなデザインが国旗に採用されている歴史的な背景として最も適切なものはどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）
1. 南半球におけるイギリスの領土であることを現在法的に主張し続けるため
 2. かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりを示すため
 3. イギリスから独立する際に、将来的に国旗を統合する条約を結んだため
 4. フランスやスペインの勢力から身を守るために、イギリスとの軍事同盟を強調したため
- 問9 オーストラリアにおける年間降水量と農業地域の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）
1. 羊の飼育は降水量の多い沿岸部に限定されており、乾燥した地域では一切行われない
 2. 大陸全体で灌漑設備が整っているため、降水量の差による土地利用の違いは見られない
 3. 年間降水量が1000mmを超える北部や東部の沿岸部は、主に森林地帯となっている
 4. 年間降水量が250mm未満の広大な内陸部は、小麦栽培の主要な中心地となっている
- 問10 2020年の経済統計において、国内総生産（GDP）の総額が約1兆4000億ドル、1人あたりの国内総生産が約6800ドルを記録したブラジルの経済状況について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 富山県公立入試 類似）
1. 国内総生産の総額は大きいものの、1人あたりの国内総生産はアフリカ諸国の平均を下回っている。
 2. 南アメリカでは中程度の経済規模であり、隣国のアルゼンチンやチリよりも国内総生産の総額は低い。
 3. 南アメリカ最大の経済規模を持ち、1人あたりの国内総生産はインドやコートジボワールを上回る水準にある。
 4. 1人あたりの国内総生産が非常に高く、欧米の先進国と同等の経済水準に達している。
- 問11 標高約4,000mに位置するボリビアのラパスと、同じ低緯度で標高がわずか3mの沿岸都市の気温を比較したとき、ラパスの月別平均気温の推移にはどのような特徴が見られますか。その場所の地理的条件を踏まえて答えなさい。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 標高の影響で気温が年間を通して低く、季節風の影響で夏と冬の気温差が非常に大きい
 2. 低緯度で太陽の光を強く受けるため気温が年間を通して高く、降水量の変化のみが激しい
 3. 周辺を山に囲まれているため熱がこもりやすく、低地の都市よりも年間を通して気温が高い
 4. 標高の影響で気温が年間を通して低く、低緯度であるため月ごとの気温差も小さい
- 問12 ブラジルでは、1990年代から2000年代にかけて衛星写真で確認できる森林面積が大幅に減少する一方で、統計上の耕地面積は655万haから866万haへと大きく拡大しました。このような土地利用の変化が起きた背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2020年 福岡県公立入試 類似）
1. ブラジル国内の人口急増に伴い、自給用のトウモロコシや小麦の生産を拡大させるため、熱帯雨林が伝統的な焼畑農業の場へと転換された。
 2. バイオ燃料の原料となるサトウキビの国際価格が下落したため、農家が経営を安定させるために耕地を縮小し、森林保護へと舵を切った。
 3. 先進国企業の工場を誘致するための広大な工業団地や、都市住民のための住宅地を整備することを目的として森林が開発された。
 4. 中国などの諸外国で大豆の輸入需要が高まったため、輸出用の大豆を生産する農地を確保しようと大規模な森林伐採が行われた。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な草原を活かした大規模な牧畜が盛んであり、食文化においても牛肉がよく食べられている。	パンパは平坦で肥沃な土壌に恵まれた広大な草原であり、19世紀以降、冷凍船の発明などによって欧州への輸出が可能になったことから、大規模な牧畜が急速に発展しました。そのため、この地域に位置するアルゼンチンなどでは、牛肉が日常的な食材として深く根付いています。
問2	答え 2 ブラジル	南アメリカ大陸の東側に位置するこの国は、北部の低地（アマゾン盆地）から中南部の高原地帯まで非常に広大な領土を有しています。西側のアンデス山脈を抱える国々や、大陸南部のラブラタ川周辺の国々と比較しても、その面積は突出して大きく、大陸全体の約47%を占めています。
問3	答え 1 標高が高くなるにつれて気温が下がる性質を利用し、高度ごとの気候条件に合わせた多様な農作物を栽培する	低緯度の熱帯地域であっても、標高が約100メートル上がるごとに気温が約0.6度下がるため、高地では温帯や冷帯に近い気候になります。アンデス山脈に位置する国々では、この気温差を利用して、低地ではカカオ、中腹ではコーヒー、さらに標高の高い地域ではジャガイモやムギといった、高度ごとの気候条件に適した多様な農作物を栽培する「高度による垂直的な土地利用」が行われています。
問4	答え 1 アンデス山脈	南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈は、プレートの動きによって形成された険しく高い山々が連なる山脈です。太平洋を取り囲むように分布する環太平洋造山帯の一部であり、同じ造山帯には北アメリカ大陸のロッキー山脈や日本列島も含まれます。
問5	答え 2 夏に雨が少なく冬に一定の降雨がある地中海性気候を利用して、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が盛んである。	南アメリカ大陸の太平洋側に位置するチリの中央部では、温帯の地中海性気候が見られます。この気候は夏が乾燥し冬に雨が降るという特徴があり、ぶどうの栽培に適しているため、ワインの生産や輸出が非常に盛んです。ブラジルのように人口が1億人を超えていたり、ポルトガル語を使用したりすることはありません。
問6	答え 3 標高が高く冷涼な自然環境に適応するため、じゃがいもの栽培やアルパカの放牧が行われている。	南アメリカのアンデス高地は、標高が高いため気温が低く、酸素も薄いという厳しい自然環境にあります。このような環境下では、寒さに強いじゃがいもが古くから重要な食料として栽培されてきました。また、同じく寒冷な気候に適応したアルパカやリャマといった家畜を放牧し、その毛を衣類などの原料として利用することで、高地での生活を維持する工夫がなされています。
問7	答え 4 ニュージーランド	ニュージーランドは国土面積が約27万平方キロメートルと比較的規模が小さい島国ですが、周囲を広大な太平洋に囲まれているため、沿岸から200海里までに設定される排他的経済水域（EEZ）の面積が非常に大きくなります。このため、国土面積に対する水域面積の比率は、大陸国家や他の島国と比較しても際立って高い数値を示します。
問8	答え 2 かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりを示すため	オセアニアに位置するオーストラリアやニュージーランドは、かつてイギリスの植民地であったという歴史的背景を持っています。国旗の左上に配置されたユニオンジャックはイギリスの象徴であり、現在もイギリス連邦（コモンウェルス）の一員として、イギリスとの深い歴史的・文化的な結びつきを維持していることを反映しています。
問9	答え 3 年間降水量が1000mmを超える北部や東部の沿岸部は、主に森林地帯となっている	オーストラリアでは、降水量が多い沿岸部から乾燥した内陸部にかけて、土地利用が森林、混合農業、放牧、そして砂漠へと変化します。年間降水量が1000mm以上の多雨地域である北部や東部の沿岸部は、樹木が育ちやすいため森林地帯となっています。一方で、250mm未満の極めて乾燥した内陸部は農業が困難な砂漠や荒地地帯となっており、小麦栽培はより降水量の多い地域で行われます。このように、この大陸の農業地域区分は自然環境、特に降水量に強く依存しています。
問10	答え 3 南アメリカ最大の経済規模を持ち、1人あたりの国内総生産はインドやコートジボワールを上回る水準にある。	ブラジルは南アメリカで突出したGDP総額を誇る経済大国です。統計によれば、1人あたりの国内総生産についても、同じBRICSの一員であるインドや、アフリカの発展途上国であるコートジボワールといった国々と比較して高い水準を維持しており、新興国の中でも安定した経済基盤を築いていることがわかります。
問11	答え 4 標高の影響で気温が年間を通して低く、低緯度であるため月ごとの気温差も小さい	ラパスのような高山都市は、標高が極めて高いために気温が著しく低くなります。一方で、赤道に近い低緯度に位置しているため、1年を通じた太陽高度の変化が小さく、季節による気温の変化（年較差）がほとんど見られない「常春」のような安定した気温推移となるのが特徴です。
問12	答え 4 中国などの諸外国で大豆の輸入需要が高まったため、輸出用の大豆を生産する農地を確保しようと大規模な森林伐採が行われた。	ブラジルにおけるアマゾンの森林破壊は、単なる国内問題ではなく、世界の市場経済と密接に関係しています。特に中国などの経済発展に伴い、家畜の飼料や食用油としての「大豆」の需要が世界的に急増しました。これに応えるため、ブラジルでは輸出用の大豆生産を拡大しようと、それまで手つかずだった森林を伐採して広大な耕地に転換する動きが加速しました。この事例は、ある国の輸入拡大（消費）が、遠く離れた国の森林伐採（生産地の環境変化）を引き起こすという、グローバル化社会における課題を象徴しています。